

部署名：A9南

♥いいね わたしたちの仕事♥

A9南【胃・食道外科、大腸外科、麻酔科・痛みセンター・放射線科】

😊A9南では主に食道がん、胃がんに対する急性期から終末期までの幅広いがん看護を経験できます。特に食道がん手術は、食道周囲の臓器にも影響が及ぶ大きな手術です。呼吸・循環動態だけでなく、嚥下機能も確認しながら、患者さんの術後の回復を支援していきます。食道がん、胃がんの術後は、患者さんが安全に栄養摂取できる方法を状態に合わせて検討しています。

😊また、放射線治療室がある唯一の病棟であり、核医学治療など特殊な治療を行う患者の看護を行っています。

😊退院支援としては、医師や地域医療連携部など他職種と積極的にカンファレンスを行い、在宅調整を行ったり、腸ろうや在宅中心静脈栄養など退院後の医療処置が必要となる患者に対して指導を行っています。

😊医師を講師とした疾患・治療の勉強会も開催しており、より専門的な知識を持ち看護できる環境づくりをしています。



部署名：A9南

♥心に残るエピソード♥



新人ナース



術後の痛みで動けなかった患者さんの離床が進んでいく様子が印象に残っています。「動けない間ありがとう」と新人の私でも患者さんの役に立てたことが大変嬉しく、より精進したいと思いました。また、清潔ケアの際「気持ちいい」と言われることで、治療中の一時でも心安らぐ時間を提供出来たと実感しました。



2年目ナース



末期がん患者さんの希望に沿った退院支援を担当看護師としてやり遂げたことです。転院の日にご挨拶に伺うと、意識レベルが低下した状態の中、泣きながら手を握り、感謝の言葉を頂けたことが心に残っています。